

業界標準より約1割明るく設定
お年寄りに優しい
LEDシーリングライト ALシリーズ発売



生活用品製造卸のアイリスオーヤマ株式会社（本社：仙台市、代表取締役社長：大山 健太郎）は業界標準より約1割明るく設定した全面発光タイプの「LEDシーリングライト ALシリーズ」4機種を6月24日（月）に発売します。全国の家電量販店、ホームセンター、住宅メーカーなどに向けて発売し、初年度5万台の販売を目指します。

電力各社は原子力発電所の停止と円安・ドル高基調による調達コストの上昇を受けて、電気料金の値上げに踏み切っています。昨年の東京電力に続き5月には関西電力と九州電力が改訂しました。また、東北電力、四国電力、北海道電力もそれぞれ夏以降の改定を予定しており、一般家庭の家計への影響も大きくなることが予想されます。

調査会社 Gfk ジャパンによると、今年3月のシーリングライト販売数量に占めるLEDタイプの構成比は約88%に達しました。2012年3月に蛍光管タイプとLEDタイプの構成比が逆転して以降、LEDタイプが主流となり、蛍光管タイプからの付け替えが急速に進んでいます。

こうした中、当社は明るさを業界標準より約1割明るく設定したLEDシーリングライトを発売します。一般社団法人照明学会“新時代における照明の調査研究報告書”によると、高齢化に伴い光を感じる力は少しずつ衰えていくため、高齢者は若年者に比べてより明るさが必要になります。業界標準よりも明るく設定することで高齢者に優しい商品をラインナップします。

新商品のお知らせ

■製品特長

① 定格光束を業界標準よりも約1割明るく設定

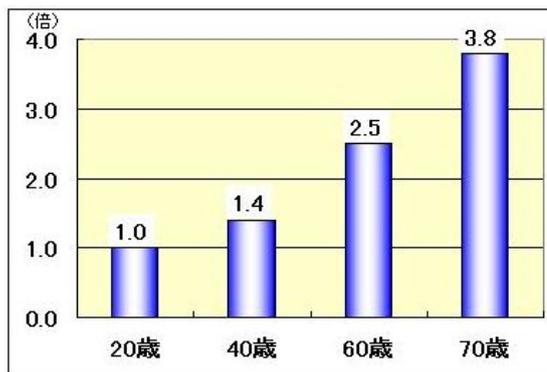
高齢化に伴い光を感じる力が少しずつ衰えてくるため、高齢者は若年者に比べて約2～3倍の明るさが必要になります。明るさを業界標準よりも約1割明るく設定することで、高齢者に優しい照明を提案します。

■標準定格光束と明るさの比較

適用 畳数ランク	標準 定格光束	LEDシーリングライト ALシリーズ
～8畳	3,800lm	4,200lm
～12畳	5,000lm	5,400lm

(一般社団法人日本照明工業会ガイド121-2011住宅用カタログにおける適用畳数表示基準より抜粋)

■20歳を基準とした必要照度の倍率 (一般社団法人照明学会“新時代における照明の調査研究報告書”より)



・高齢者は若年者と比べると
約2～3倍の明るさが必要になります。

<20歳を基準とした必要照度の倍率>

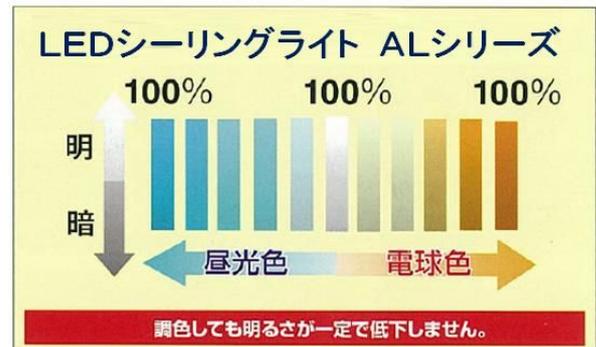
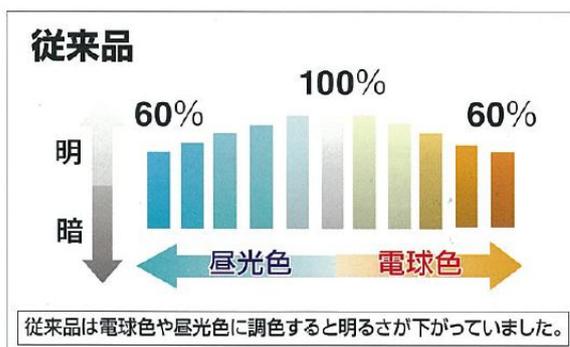
40歳：1.4倍

60歳：2.5倍

70歳：3.8倍

② 調色しても変わらない明るさを実現

従来のLEDシーリングライトは電球色や昼光色に調色すると明るさが低下する不満がありました。今回発売するLEDシーリングライトALシリーズはLEDチップの発光効率を最大限に引き出す電源・設計技術により調色しても変わらない一定の明るさを実現させました。



新商品のお知らせ

③ リモコンボタン一つで明かりの切り替えが可能

<調光タイプ>



<調光・調色タイプ>



<生活シーンの明かり>

食事
の
あ
か
り



読書
の
あ
か
り



く
つ
ろ
ぎ
の
あ
か
り



■製品仕様

	調光タイプ		調光・調色タイプ	
	～8畳	～12畳	～8畳	～12畳
適用畳数	～8畳	～12畳	～8畳	～12畳
品番	CL8D-A1	CL12D-A1	CL8DL-A1	CL12DL-A1
器具光束(1m)	4,200	5,400	4,200	5,400
色温度 (K)	6,500	6,500	2,800～6,500	2,800～6,500
演色性 (Ra)	83	83	83	83
外形寸法	φ 600×146mm	φ 680×146mm	φ 600×146mm	φ 680×146mm
調光	10段階	10段階	10段階	10段階
調色	-	-	11段階	11段階
参考店頭価格	オープン	オープン	¥19,800	¥24,800